

飯島町のキャッシュ・フロー計算書

1 キャッシュ・フロー計算書の作成意義

キャッシュ・フローとは、資金の増加または減少を意味し、一般会計における資金の増加や減少を表示するものをキャッシュ・フロー計算書といたします。これは、行政活動を資金の流れから見たものであり、年度当初と年度末の資金の増減を一表にしたものです。

キャッシュ・フロー計算書の作成方法は、総務省の「作成マニュアル」には記述されていませんが、公会計で従来から採用している歳入歳出(キャッシュ・フロー)を意識した単式簿記を発展させ、歳入歳出を一定の活動区分、「行政活動」・「投資活動」・「財務活動」の3区分で表示し、それぞれの活動における資金調達の源泉及び資金の使い道を明確にし、行政経営に関する新たな情報を提供することにあります。

2 キャッシュ・フロー計算書作成のための基本事項

1) 対象とする会計

普通会計を対象として作成しました。当町では、一般会計のみとなります。

2) 「資金」の範囲

歳計現金、財政調整基金及び減債基金としています。したがって、キャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物の期首と期末の残高及びその増減額は、バランスシートの現金・預金の残高及び増減額と一致します。

3) 区分

「行政活動によるキャッシュ・フロー」

経常的に行われる行政活動から発生するキャッシュ・フローを計上しています。

収入では、税収、施設使用料や各種手数料等の収入、交付金等の収入を計上し、支出では、人件費、物件費、扶助費による支出、建物等の維持管理支出等、投資活動及び財務活動以外の取引によるキャッシュ・フローを計上しています。

これまでの財政指標としていた「経常収支比率」とほぼ同様の考え方をしていることから、この黒字額が小さい場合には、財政構造が硬直化しているため、行政活動の削減に努めることが必要になります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

社会資本整備等に伴う有形固定資産の取得及び売却、固定資産取得財源としての国庫支出金等の収入、貸付による収支といった投資的なキャッシュ・フローを計上しています。この他基金への積立及び取り崩し、他会計への繰出金についても、投資活動の一環としてとらえ、投資活動区分に計上しています。

社会資本形成を表す投資活動による支出を、起債といった将来負担によってまかなわないためには、この、「投資活動によるキャッシュ・フロー」のマイナス額を「行政活動による

キャッシュ・フロー」の黒字の範囲内に抑えることが必要になります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

地方債の発行・償還による収入・支出といった財務活動によるキャッシュ・フローを計上しています。

行政活動及び投資活動の結果から生じたキャッシュ・フローの差額を財務活動によって、どのように補ったかを表しています。

3 キャッシュ・フロー計算書の概要

平成20年度の行政活動により、約9億9千万円の資金が生まれています。投資活動による資金の流れは約7億9千万円のマイナスであり、また財務活動による資金の流れは約5億1千万円のマイナスとなりました。行政活動による資金では、投資活動と財務活動をまかないきれないため、財政調整基金の取り崩しを行い対応しています。

活動別では次のとおりとなります。

1) 行政活動によるキャッシュ・フロー

前年度に比較して、国県支出金が約1億3千万円増加したものの、不景気の影響を受け税収が約2億1千万円、地方交付税などの交付金が約6千万円減少するなど、イン・フロー（収入）では約1億2千万円減少しています。一方アウト・フロー（支出）では、人件費が約7千万円減少した一方、補助費等による支出が約1億7千万円増加しています。行政活動全体のキャッシュ・フローとしては、前年度より約2億円減少し投資活動に大きな影響を及ぼしています。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

前年度に比較して、約7千万円支出が増加しています。理由として最も大きなものは社会資本整備に伴う有形固定資産の取得（特に町道堂前線に伴う用地購入）による支出が約6千万円増加、次いで他会計等への繰出が約5千万円増加しました。一方で、貸付金（ふるさと融資）の元利収入が3千万円しています。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

前年度に比較して、支出が約7千万円増加しています。これは、地方債の繰上償還によるものが約7千万円増加したためです。地方債の発行はほぼ前年度並みとなりました。

これらの結果、平成20年度末現在の「現金及び現金同等物の繰越残高」は、約4億8千万円となり前年度末より約3億1千万円増加しました。

特に税収の減少を補うための財政調整基金の残高が大きく減少したことから、今後基金への積立を積極的に行い、有事の際に備えていく必要があります。

キャッシュ・フロー計算書(普通会計)

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:千円)

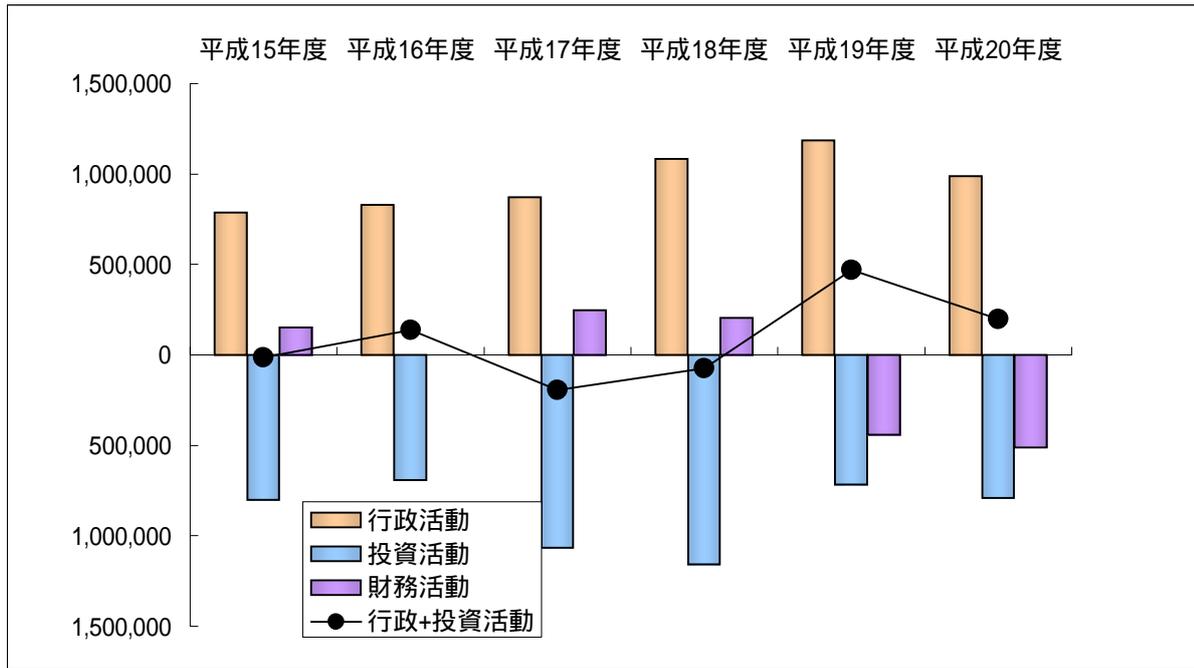
行政活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 税収	1,301,139
(2) 使用料及び手数料収入による収入	100,948
(3) 人件費による支出	959,905
(4) 物件費による支出	437,890
(5) 維持補修費による支出	16,898
(6) 扶助費による支出	241,229
(7) 諸収入	82,709
(8) 交付金による収入	1,543,493
(9) 国庫及び県支出金による収入	420,777
(10) 分担金・負担金・寄付金による収入	32,785
(11) 補助費等による支出	836,286
行政活動によるキャッシュ・フロー	<u>989,643</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 有形固定資産の取得による支出	526,555
(2) 国庫及び県支出金による収入	197,425
(3) 財産の売却・運用による収入	15,474
(4) 貸付金元利収入	122,105
(5) 貸付金の貸付による支出	100,040
(6) 投資及び出資金	11,400
(7) 他会計・基金からの繰入金による収入	4,938
(8) 積立基金への積立による支出	5,951
(9) 他会計・定期運用基金への繰出による支出	487,251
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>791,255</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 地方債発行による収入	311,400
(2) 地方債償還による支出(元金)	709,001
(3) 地方債償還による支出(利子)	114,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>511,746</u>
現金及び現金同等物の増加額	<u>313,358</u>
現金及び現金同等物の繰越残高	<u>1,068,719</u>
現金及び現金同等物の年度末残高	<u>755,361</u>
(内訳)	
財政調整基金	484,534
減債基金	151,670
歳計現金(歳入歳出差引残高)	<u>119,157</u>
	755,361

飯島町普通会計キャッシュフロー計算書 3期比較

(単位:千円)

	平成20年度	平成19年度	平成18年度
行政活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 税収	1,301,139	1,513,881	1,322,837
(2) 使用料及び手数料収入による収入	100,948	99,111	104,954
(3) 人件費による支出	959,905	1,025,495	1,012,669
(4) 物件費による支出	437,890	454,565	437,977
(5) 維持補修費による支出	16,898	25,427	27,660
(6) 扶助費による支出	241,229	246,126	235,894
(7) 諸収入	82,709	70,021	71,359
(8) 交付金による収入	1,543,493	1,603,397	1,671,557
(9) 国庫及び県支出金による収入	420,777	294,297	236,508
(10) 分担金・負担金・寄付金による収入	32,785	19,038	14,478
(11) 補助費等による支出	836,286	662,174	622,423
行政活動によるキャッシュ・フロー	<u>989,643</u>	<u>1,185,958</u>	<u>1,085,070</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 有形固定資産の取得による支出	526,555	462,857	495,795
(2) 国庫及び県支出金による収入	197,425	202,816	95,130
(3) 財産の売却・運用による収入	15,474	17,218	14,874
(4) 貸付金元利収入	122,105	86,679	86,708
(5) 貸付金の貸付による支出	100,040	80,000	380,059
(6) 投資及び出資金	11,400	18,550	11,000
(7) 他会計・基金からの繰入金による収入	4,938	14,516	141,417
(8) 積立基金への積立による支出	5,951	37,554	162,103
(9) 他会計・定期運用基金への繰出による支出	487,251	440,389	448,106
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>791,255</u>	<u>718,121</u>	<u>1,158,934</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 地方債発行による収入	311,400	305,400	826,100
(2) 地方債償還による支出(元金)	709,001	623,945	499,804
(3) 地方債償還による支出(利子)	114,145	124,220	122,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>511,746</u>	<u>442,765</u>	<u>203,846</u>
現金及び現金同等物の増加額	<u>313,358</u>	<u>25,072</u>	<u>129,982</u>
現金及び現金同等物の繰越残高	<u>1,068,719</u>	<u>1,043,647</u>	<u>913,665</u>
現金及び現金同等物の年度末残高	<u>755,361</u>	<u>1,068,719</u>	<u>1,043,647</u>
(内訳)			
財政調整基金	484,534	781,471	733,367
減債基金	151,670	150,888	130,565
歳計現金(歳入歳出差引残高)	<u>119,157</u>	<u>136,360</u>	<u>179,715</u>
	755,361	1,068,719	1,043,647

活動別フロー経年比較



	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
行政活動	788,481	828,602	872,501	1,085,070	1,185,958	989,643
投資活動	802,109	691,959	1,067,146	1,158,934	718,121	791,255
財務活動	152,023	1,743	248,092	203,846	442,765	511,746
行政+投資活動	13,628	136,643	194,645	73,864	467,837	198,388